



# 富士根南地区・泉と古墳巡りウォーク

2022.03.27 11km 短縮 8.5km

緊急時連絡  
増田 敏幸 080-2612-4825  
由井 英子 090-2778-3899

**コースの概要**  
富士宮駅南口で体操をしてウォークスタート。市役所前を通り富士根南公民館に到着、ここでトイレ休憩です。休憩後は久遠寺(くおんじ)経由で上小泉八幡社まで歩きます。境内には湧水があって、これが地名「小泉」の由来になったと言われます。その後は大室古墳に寄り、出水(いずりみず)不動尊に進みます。お堂の後ろには湧水があり、不動明王の石像が祀られています。出水不動尊を後にして南下、神祖(かんぞ)山ノ神古墳、寺内(じない)山ノ神古墳と進み、再度富士根南公民館でトイレ休憩です。トイレ休憩後は最後の古墳、虚空蔵社(こくぞうしゃ)古墳を見学して前田公園で昼食です。トイレは男女共用で数も少ないので時間を分けて使うようにします。昼食後は田中町を通って富士宮駅に戻ります。短縮コースは前田公園から源道寺駅に向かい電車で富士宮まで戻ります。

コース	富士宮駅(WC・体操)・・・富士根南公民館(WC)・・・久遠寺(くおんじ)・・・上小泉八幡社・・・
ウォーク	8:30~45      9:25~40      9:50~10:00      10:10~20
	大室古墳・・・出水(いずりみず)不動尊・・・神祖(かんぞ)山ノ神古墳・・・
	10:30~40    10:55~11:10      11:20~25
	寺内(じない)山ノ神古墳・・・富士根南公民館(WC)・・・虚空蔵社(こくぞうしゃ)古墳・・・
	11:35~40      11:50~12:05      12:15~20
	前田公園(昼食)・・・富士宮駅(ゴール)
	12:35~13:10    14:00

**源道寺駅時刻表(富士宮方面)**

12:36	12:58
13:33	13:55



**神祖(かんぞ)山ノ神古墳**  
基底径7~8m、高さ1.5m程度の円墳と推定される。墳丘東西の裾部分が削られているが、保存状態は良い。大室古墳と同じ時期の古墳で、墳頂に山ノ神が祀られている。

**寺内(じない)山ノ神古墳**  
大室古墳と同じ時期の古墳と考えられるが、墳丘の大部分は失われている。墳頂に山ノ神が祀られている。宅地との境に石室の一部と思われる石塊が露出している。

**虚空蔵社(こくぞうしゃ)古墳**  
市指定史跡。墳丘頂上部に虚空蔵菩薩が祀られている。墳丘は少々失われているが、石室は全長7~8m前後と推定され、天井石らしい大礫(だいれき)が数個露出している。

**上小泉八幡社**  
境内西側に湧水がある(市保存湧水池第2号)。この泉が「小泉」の地名の由来になったという説がある。

**大室古墳**  
市指定史跡。昭和53年(1978)市内最初の古墳の学術調査(墳丘確認調査)が行われ、その際に「大室古墳」と命名された。古墳時代後期(6世紀)の円墳で、基底の直径は15m、周濠の幅は2m程度、墳丘の高さは3m程度と推定される。現在は巨大な川原石を使用した横穴式石室の天井石が露出し、頂上に祀られている山の神社の参道になっている。

**出水(いずりみず)不動尊**  
かつて上野寛永寺の末寺、出水寺(しゅすいじ)があった場所とされ、お堂後ろの崖に寛永寺から運ばれたといわれる不動明王の石像が祀られている。また、崖の岩場の割れ目にはお堂を守る大きな蛇が棲んでおり、祭りの時に姿を見せると言われる。「出水」の地名の通りここには湧水があり(市保存湧水池第5号)、水の女神である弁財天も祀られている。

**久遠寺(くおんじ)**  
富士山麓に開かれた日蓮宗の五大寺院「富士五山」の一つである。久遠寺は14世紀中頃に日郷が法華宗信者の多い小泉地区に大石寺蓮蔵坊を移したことに始まるという。

**行事参加中のコロナ対策**

- ・マスクを着用し、密にならないよう間隔をあけて歩いてください。
- ・補食、お菓子等は自分用のみとし、他人にはあげないでください。
- ・大声での会話は控えてください

**参加者の皆様へ**

- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

